



保護へのこだわり

企業の社会的責任およびサステナビリティに関する概要 2018 年度版

企業の社会的責任およびサステナビリティ



保護



連携



持続



成長

保護へのこだわり

アンセルは、人権、地域社会、環境、およびガバナンスに関する責任ある行動を率先してとることで、個人用保護具 (PPE) 業界において手本を示すことに取り組んでいます。

今年アンセルは、企業の社会的責任 (CSR) およびサステナビリティに関するレポートを個別のレポートとして年一回発行する決定を下しました。この背景には、CSRとサステナビリティに関する重要な問題に注意を向け、これらの問題にふさわしい透明性を確保するという目的があります。

以下では、2018 年度の CSR およびサステナビリティに関するレポートの要点をご紹介します。レポート全文は、アンセルのウェブサイト (www.ansell.com) でご覧いただけます。

人権

当社の社員と人権

社員および専門スタッフを尊重するという基本的な姿勢を踏まえ、アンセルは適用されるすべての法律を遵守し、世界人権宣言 (UDHR) に従って事業運営に取り組んでいます。またアンセルは、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」および適用される国際労働機関 (ILO) の労働基準にも従っています。

目標

労働環境の安全



休業を伴う労災 (LTI) および治療を伴う労災 (MTI) を前年比で減少しつつ、業界で最低の事故発生率を維持すること。

性別の多様性



2020 年度末までに、女性社員の割合を部門長以上の職位で 30%、管理者から副部門長の職位で 40%、取締役の職位で 50%にすること。

社員エンゲージメント



アンセルの社員エンゲージメントスコアを 2025 年度末までに世界最高レベルに確実に近づけること。

サプライヤー



標準化された CSR 監査を完了するにあたり、100% 遵守を達成するため、世界上位 10 位のサプライヤーと提携すること。

安全衛生

アンセルでは、常に自社の製造施設、倉庫、そしてオフィスで働く社員に目が向けられています。当社の社員、すなわち当社にとって最も重要なリソースのために、リスクを軽減し、健全な労働環境を強化し、常に安全な事業運営をすることが、「アンセルに保護された」環境において社員を守るための当社の取り組みの土台となっています。



カナダのカウアンズビルにあるアンセルの倉庫にて安全週間に撮影された一枚。フォークリフトの安全性に関するトレーニングを終えた運送担当者と荷物受け取り担当者の皆さん。



「安全とは、当社の仕事の仕方そのものです。」アンセルのすべての拠点において安全は最重要事項であり、この写真にあるネバダ州リノに設置された最先端の新工場も例外ではありません。

地域社会

アンセルは、世界の恵まれない人々が安全、健康、そして安心を得られるように支援することに取り組んでいます。非営利団体と連携することで、当社は持続可能な未来を作るため多くの人々と共に取り組みを行っています。また、災害や疾患が発生した場合には、率先して支援の手を差し伸べます。

目標

ボランティア活動



2021 年度末までに、すべての拠点を社会奉仕活動に参加させることで、社員を人助けに関与させること。

慈善活動



アンセルの戦略および企業価値に一致する世界規模の寄付と地域社会への投資を行うこと。

環境

アンセルはたとえ事業が今後も成長し続けるとしても、自社の環境パフォーマンスの向上するために取り組んでおり、環境に関する意欲的な目標を設定しています。業界をリードする立場として、アンセルはさらに効率的な事業運営を行い、戦略的な環境管理を通して資源と地域社会を守るという自社の義務を認識しています。

目標

温室効果ガス (GHG) 排出量



生産価値 100 万ドルあたりの $t\text{-CO}_2\text{eq}$ (二酸化炭素換算トン) 単位で、2025 年度末までにスコープ 1 (直接排出量) およびスコープ 2 (間接排出量) を 25% 集中削減し、2016 年度の基準を下回ること。

エネルギー



エネルギー削減とエネルギー効率を継続的に改善すること。

水



生産価値 100 万ドルあたりの水使用量 (m^3) 単位で測定した場合に、2025 年度末までに水使用量を 15% 集中軽減し、2016 年度の基準を下回ること。

廃棄物



基準と目標は 2019 年度に設定予定。



ansell.com

当社アカウントをフォローしてください。



printed
carbon
neutral

488kg
このプロジェクトで削減された CO₂ の量